



2023年5月10日

各 位

上場会社名 株式会社ベネフィットジャパン  
代表者名 代表取締役社長 佐久間 寛  
(コード番号:3934 東証プライム市場)  
問合せ先 取締役管理本部長兼総務部長 松下 正則  
(TEL. 06-6223-9888)

プライム市場の上場維持基準への適合に向けた計画に基づく進捗状況  
及びスタンダード市場への選択申請及び適合状況について

当社は、2021年11月11日に株式会社東京証券取引（以下、「東京証券取引所」といいます。）に「新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書」を、さらに2023年3月23日に「上場維持基準の適合に向けた計画書（売買代金基準）」をそれぞれ提出し、その内容について開示しております。

今般、2023年4月1日施行の東京証券取引所の規則改正に伴い、スタンダード市場への上場が選択可能となったことから、当社は2023年5月10日付でスタンダード市場への選択申請をすることを決議しましたのでお知らせいたします。

記

1. プライム市場の上場維持基準への適合状況について

当社のプライム市場の上場維持基準への適合状況については下記のとおりとなっており、流通株式時価総額は2023年3月31日時点、1日平均売買代金は2022年12月31日時点において、その基準を充たしておりません。

		流通株式時価総額	1日平均売買代金(円)
当初の適合状況及びその推移	2021年6月末 (移行基準日時点)	62.3億円	0.6億円
	2022年12月末 (前回基準日時点)	—	0.17億円※1
	2023年3月末 (直近基準日時点)	31.0億円※2	—
上場維持基準		100億円以上	0.2億円以上
計画期間		2024年3月31日	2023年12月31日

※1 2022年1月1日～12月31日の期間における売買代金を基に東京証券取引所が算出した判定結果に基づき記載したものです。

※2 2023年3月末における当社が試算した流通株式数に、2023年3月末以前3か月間の東京証券取引所の売買立会における日々の最終価格の平均を乗じて算出しております。

2. プライム市場の上場維持基準への適合に向けた取組の実施及び評価

当社は、2024年3月末までのプライム市場上場維持基準適合を目指し、2022年3月期より中期経営計画（“Connecting to the Future” 22年3月～24年3月）を掲げ、プライム市場への適合に向け取組んでまいりました。しかしながら、コミュニケーションロボット市場は伸び悩んでおり、人員増による販売コストを吸収できるほどの成果を得られず、中期計画の数値目標の達成が困難な状況であります。

3. スタンダード市場の選択理由

プライム市場の上場維持基準を充たしていない、流通株式時価総額及び1日平均売買代金は、当社の取り組みだけでは実現できない要素も含まれております。当社の経営環境及びプライム市場選択に伴う管理費の増加等、株主の利益を総合的に勘案し、スタンダード市場への上場を選択した上で中長期的な企業価値向上に資する取組に集中していくことが妥当と判断し、スタンダード市場への上場を選択することとしました。

なお、スタンダード市場の上場維持基準につきましては、下記のとおり適合していることを確認しております。

	株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式 時価総額 (億円)	流通株式 比率 (%)	月平均 売買高 (単位)	純資産の額 (億円)
当社の状 況	1,493	25,593	31.0	43	1,808	66.7
スタンダ ード市場 の上場維 持基準	400	2,000	10	25	10	正
適合状況	○	○	○	○	○	○

スタンダード市場への移行後においても、企業価値向上や認知度向上のために、株主との対話強化や積極的な情報発信等 I R 活動の強化に努めてまいります。

以上